

キッズ・イーストリーグ 運営規定・規約 (2017 マニュアル)

趣旨)

すべては、『子供たちのサッカー環境をよくする ～players fast～』(に直結する内容に基づくもの)です。

- 東地区に加盟する団体の子供たちにサッカーおよび試合の場を提供するとともに、サッカーファミリーとのかかわりを感じ、リスペクトの精神と健全育成の促進を行う
- 新人指導者には将来、神戸市少年サッカーリーグ(以下、市リーグ)参入するための決まり事など勉強の場(競技規則、ルール、リスペクトの精神、審判)として
- 保護者にはベストサポーターとして子供を中心としたサッカー環境の認識の場としての決まり事など勉強の場として
- 大人たちがリスペクトし、努力や譲り合うことで、子供たちを活かす

主催)

神戸市少年サッカーリーグ東地区(以下、東地区)

主幹)

キッズ・イーストリーグ事務局&運営委員会

期日)

2017年9月10日(日曜日):開会式 ～ 翌2017年2月末までの期間内で、可能な限り1月中の終了を目指す

Management Regulations of the Kids-East League (2017)

目次)

運営委員	・・・ 3ページ
参加資格	・・・ 4ページ
参加登録 / 日程調整 (不可日) 申請	・・・ 5ページ
会場・グラウンド	・・・ 6ページ
試合形式 / 開会式・閉会式	・・・ 7ページ
表彰 / 競技規則・規定	・・・ 8ページ
ローカルルールによる補足	・・・ 12ページ
試合に際して / 規律フェアプレー / その他	・・・ 13ページ
東地区キッズ取り組み履歴 / 附則	・・・ 15ページ

運営委員)

参加する団体ごとに1名以上の運営委員を選出してください。

指導者同士の交流・懇親、また将来の市リーグの円滑なリーグ運営を築くためにも、また、役割を分担するためにも所属団体の代表者並びに事務局の方ではなく、キッズを担当する指導者を選出してください。

別途、運営委員規約・規定を設けています。

- 複数チームのエントリーでも選出は1名で可能
- 任期はキッズ・イーストリーグ開催期間中とする
- 試合組み担当 (U8、U7) : 各1名を任命
試合組み担当者は、グラウンド提供および日程調整(不可日)を管理し、試合スケジュールを作成する
試合対戦表は、日付・会場・グラウンド提供・グラウンド当番・試合結果報告・タイムテーブルから構成される定まった書式を利用し、その下には特筆事項および会場の注意事項を記載する
試合スケジュール作成後、事務局に提出し、事務局から東地区全団へ配信を行う
直前の配信がないように、余裕を持った試合組み合わせを作成する
利用しない会場が発生した場合には、速やかに提供元へ返却の連絡を入れること
- 会計担当 : 1名を任命
会計担当者は、運営費を開期中通じて管理する
開会式までに参加料振り込みの確認を行う
閉会式に、グラウンド提供料など精算を済ませられるよう準備する
会計報告書を作成し、事務局へ提出する
- 広報担当 : 1名を任命
広報担当者は、試合予定表や試合結果を速やかにホームページに掲載する
各会場の注意事項やその他必要な情報も掲載する
- 運営委員
それ以外の運営委員は、グラウンド設営・整備等、運営に積極的に参画する
試合組み担当、会計担当、広報担当をサポートし、キッズ・イーストリーグが円滑に運営するように心がける
不可日・グラウンド提供、会場の注意事項を、試合組み担当者へ伝達する
- 試合結果
第1試合の審判員は、当日の全対戦のスコアカードを作成し、次の試合の審判員に引き継ぐ(得点がはっきり読み取れるように記載すること)

試合結果報告は、試合組み担当者と広報担当者へ、メール本文にて文章で試合結果を送信すること（スコアカードを写真におさめて送信する場合でも、メール本文にて文章で試合結果を送信すること）

● 中止連絡

試合中止に際しては、事前に決定している場合はメールにて配信し、当日の中止については、グラウンド提供チームが判断し、通話により直接連絡を行う

試合開催中止の場合、事務局は各団体代表者・各団体事務局・運営委員に通話により連絡を行う（午前は8時を目安、午後は12時を目安）

参加資格)

以下の条件を満たす参加チームは公募中期間に所定の申込用紙（Excel）にてキッズ・イーストリーグ事務局（以下、KEL事務局）に申し込んでください。

- 東地区に加盟登録した団体、およびその団体に所属する選手と指導者であること
- 20歳以上の指導者が試合に帯同できること
審判員（成人）として1名を派遣できること（副審は必須ではない）
- 少年少女で構成された1チーム8名以上であること
人数、編成に変更がある場合には、速やかにKEL事務局に報告すること
- 東地区ならびにKEL事務局が一切の責任を負わないことを理解したうえで、必ずスポーツ障害保険に加入し、選手の参加については保護者の同意を得ていること
- 試合に際してはチームで統一された服装を着用のこと（背番号は不要）
体操服、ユニフォーム、ビブス、など
いずれの場合も、フィールドプレーヤーとゴールキーパーの色調を区別できること
運動に適したシューズを着用（ゴムポイントシューズ、運動靴）すね当て（レガース）は着用を必須とする（スパイクが禁止の会場もある）
安全な材質であれば、ゴールキーパーの帽子、少女のハチマキ、ヘアゴム、ヘッドギア、アンクルガードを認める
眼鏡については、安全を配慮してスポーツゴーグルの着用が望ましい（特にキッズ年代では「団子サッカー」が多くみられ、接触の機会があり危険です）
※市リーグ参入時には、スポーツゴーグル着用が必要となります
- 各団体複数のエントリーが可能
U8カテゴリに登録のU7以下の選手については、どちらのカテゴリにも流動的に参加することを認める

U7以下選手が、U8リーグに出場する際にU7の人数が既定の人数に揃わずU7の試

合が成立しない場合は棄権とみなし、負け (0-5) とする

- 参加申し込み後、参加費を納入のこと
下記、【参加登録 (申し込み)】の項を参照のこと
- 参加する団体ごとに1名以上の運営委員を選出すること
複数チームのエントリーでも1名で可能

参加登録 (申し込み)

参加資格を満たした場合、公募中期間に所定の申込用紙 (Excel) にて KEL 事務局に申し込んでください。

- 書式に基づいて、所属団体名、団体代表者 (事務局者)、キッズ担当者氏名・連絡先・メールアドレス (キッズ・イーストリーグ事務局からのメールをフィルタ解除してください)、チーム構成、チーム数、不可日・グラウンド提供を入力してください
書式は pdf に変換せず、エクセルファイルの状態 でチーム名を付け加えてメールにて返信してください
- 参加登録料として1チームにつき¥6,000 を前納する
キッズ・イーストリーグ運営費は、¥110,000 程度必要
- 参加登録料は、口座振り込みとする (振込手数料は振り込み側の負担とする)
振込先)
ゆうちょ銀行
記号) 14340 番号) 90604061
口座名義) キッズ イーストリーグ
※単語間 (キッズとイーストリーグの間) に全角スペースが入っています
※振り込み名義人には必ず「所属団体名」「振り込み人名」を入れてください
※開会式までに前納し、必要に応じて振込書の写メを KEL 事務局宛てにメール送信してください

日程調整 (不可日) 申請

試合スケジュールについては、各チームの活動不可日とグラウンド提供の日程調整を確認しながら行います。

- 不可日の受諾判定は、「学校行事」・「地域行事」を原則とする
可能な範囲内で調整は行うが、他との交流戦、大会への参加は原則として不可日から除外し、キッズ・イーストリーグを優先すること
- 上位団体 (公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)、一般社団法人兵庫県サッカー協会

(HFA)、一般社団法人神戸市サッカー協会 (KFA)) 主催行事は不可日として扱う

- 試合可能な最小履行人数がそろわぬ場合は、不可日から除外すること
- コーチの不都合は、不可日申請から除外すること

会場・グラウンド

各小学校運動場、無償グラウンド、(公共有償グラウンド) を利用します。

市リーグには狭くて提供できなくとも、KELなら利用できるグラウンドがあると思います。

- 各参加チーム (団体) で可能な範囲内グラウンド提供に努めること
半日を基本に、終日でも歓迎
- 基本は、無料のグラウンド (各小学校運動場、地域無償グラウンド) で利用を進める
運営費を節約し、賞など有効に利用する
- 試合組み担当者は、グラウンド提供および日程調整 (不可日) を管理する中で、利用しない会場が発生した場合には、速やかに提供元へ返却の連絡を入れること
- キッズサイズを基本とし、少年サイズより小さいコートでも可能とする
市リーグに向けて (特にU8では)、センターサークル、ペナルティーエリア、ゴールエリア、規定の距離などは少年サイズを基本とする
- グラウンドごとの注意事項を守ること
- 会場入りは、利用時刻を守り、『早く来すぎない』・『遅延しない』こと
- 第1試合の対戦チームと審判割り当てチームで会場の設営を行う
選手のアップより会場設営を優先すること
- 最終試合の対戦チームと審判割り当てチームで会場の片づけ・整備を行う
選手のダウン・反省指導より会場片づけ・整備を優先すること
設営片付けに際してグラウンド提供チームの協力が得られる場合は協力を依頼する
- ゴミは各チームで持ち帰ること
- テント、タープ類の持ち込みや利用は、グラウンド責任者に確認すること
- **学校の遊具は利用禁止**
応援に来ている家族も利用禁止であることを、各チームで周知すること
- アップエリアは譲り合って相互に利用すること
- その他、一般的なモラル、マナーを守ること

グラウンド提供手当について

- 公共有料グラウンド (瀬戸公園球技場、空港島グラウンド) …実費精算
- 無料グラウンド (終日提供) …¥1,000
- 無料グラウンド (半日提供) …¥500

● 無料グラウンド（半日未満提供）	…¥250
石灰使用手当について	
● 無料グラウンド（終日提供）	…¥1,000
● 無料グラウンド（半日提供）	…¥500
● 無料グラウンド（半日未満提供）	…¥500
ゴール貸与手当について	
● 組み立てゴール（1回につき）	…¥500
● ゴール運搬が発生した場合	…¥運搬駐車場料

試合形式)

運営委員会により決定します。

- ファーストステージでは、総当たり、またはブロックリーグ制を導入し、参加チーム数に応じて事務局・運営委員会で検討
- セカンドステージでは、ファーストステージの戦績によりブロックリーグ制を導入
リーグ戦の戦績は、セカンドステージで確定し、閉会式で表彰する
- 概ね 10~12 試合のリーグ戦と数試合の交流戦（TRM）で、参加チーム数の試合数を整える
- 閉会式&表彰式では、トーナメント大会（OneDay）を開催予定
リーグ戦とは別に、U7&U8 それぞれ上位3チームを表彰する

開会式・閉会式)

開会式は、9月上旬の瀬戸公園球技場または真陽南さくらグラウンドで行うようにしています。

- 原則として全チーム参加のこと
- 全てのチームの試合を予定
- 午前と午後の切り替え時に行う
- 前年度優勝チームは、優勝カップを開会式で返却すること

閉会式は、リーグがすべて終了したのちに真陽南さくらグラウンドまたは瀬戸公園球技場で行うようにしています。

- トーナメント大会を開催する
リーグ戦績を踏まえた組み合わせにより行う
- 原則として全チーム参加のこと
- 全てのチームの試合を予定

午前と午後でカテゴリを分けて開催し、間でキッズ・イーストリーグの閉会式&表彰式を行う

トーナメント大会の表彰はリーグ表彰とは別に U7&U8 それぞれ上位3チームとする

表彰)

参加チームを閉会式で表彰する

- 賞状 参加したすべてのチームに東地区から授与する
- カップ 各カテゴリ総合優勝チームに優勝カップを授与する
優勝カップは通年持ち回りのカップ (7万円相当) を授与し、レプリカを用意する
- トロフィー 第2位、第3位、および下位優勝にも賞を授与する
- メダル 各チーム優秀選手にメダルを授与する
優勝チームは最優秀選手賞を授与する
- その他 予算の許す範囲内で子供たちに還元する
- 全市大会 U8 選抜2チーム (上位から順に2チーム) は、2月に開催される、キッズリーグ全市 (東・西・南・北・少女) 交流戦『エンジョイ・ゲート』に参加する資格を有す
※参加料は別途必要となる (¥3,000~¥4,000 程度)

競技規則・規定)

JFA 競技規則に順次、KFA の定める少年リーグ規約・規定に基づき、ローカルルールで改正・追加を行います。

KFA の定めるリーグ規約・規定と異なる部分とローカルルールを以下に定めます。

(詳細は、冊子『神戸市少年サッカーリーグ』を確認のこと)

第1条 (リーグの運営)

東地区が主催し、KEL 事務局が運営する

東地区長を相談役に、事務局、運営委員を配置する

第2条 (年齢別)

U-8とする (U-8 & U-7 ミックスのエントリーも可能)

U-7については、募集多数の場合に限り履行を検討する

第3条 (競技規則)

競技人数 8~11人制 (対戦チーム双方の同意の基、変更可能)

競技時間 12分・3分・12分

	<p>ロスタイムをアディショナルタイムとして扱わず、すべてランニングタイムで行う</p> <p>ハーフタイムは3分後には後半のキックオフができるように準備する (実質2分～2分半)</p>
ピッチ	<p>少年サイズより小さいフィールドサイズを基本とする</p> <p>市リーグに向けて、特にU8では、センターサークル、ペナルティーエリア、ゴールエリア、規定の距離などは少年サイズを基本とする</p>
服装・用具	<p>チームで統一されたものを着用(背番号不要)</p> <p>体操服、ユニフォーム、ビブスなど、いずれの場合も、フィールドプレイヤーとゴールキーパーの色調を区別できるようにしてください</p> <p>運動に適したシューズを着用(ゴムポイントシューズ、運動靴) すね当て(レガース)は着用を必須とする(スパイクが禁止の会場もある)</p> <p>安全な材質であれば、ゴールキーパーの帽子、少女のハチマキ、ヘアゴム、ヘッドギア、アンクルガードを認める</p> <p>眼鏡については、安全を配慮してスポーツゴーグルの着用が望ましい(特にキッズ年代では「団子サッカー」が多くみられ、接触の機会があり危険です)</p> <p>※市リーグ参入時には、スポーツゴーグル着用が必要となります</p>
審判	<p>チームでコーチと認定されていれば、資格にかかわらず可能とする</p> <p>審判員の育成、市リーグへの架け橋とする</p> <p>審判服の着用は自由とするが、黒を基調とした服装で臨むこと</p> <p>副審は不要(大人が行うことは可能)</p> <p>グリーンカードを積極的に使用する</p> <p>域を超えたサポータに対して、審判から直接注意せず、ベンチに通告し、ベンチスタッフからサポータに注意を促すこと</p> <p>第1試合の審判員は、当日の全対戦のスコアカードを作成し、次の試合の審判員に引き継いでいく</p> <p>TRMも含みその会場での最終の審判員は、審判スコアカードを保管し、試合結果の報告を行う</p> <p>試合中に危険と感じる負傷者が出た場合は速やかに試合を停止し、安全な場所で処置を行うこと</p> <p>電子ホイッスルは試合中使用できない</p>
ベンチ	<p>チームでコーチと認定されている者3人以内に限る</p>

保護者の入席は禁止

審判への異議、叱咤・罵声は退席の対象とする

当日の参加選手全員に出場の機会を与えること

コーチングはただ一人が行い、選手の混乱を避けること

第4条 (リーグ登録選手と出場メンバー)

チーム構成 8人以上で構成された少年少女

チーム編成 U8選手の二重登録は認めない

U8カテゴリに登録のU7以下の選手については、どちらのカテゴリにも流動的に参加することを認める

U7以下選手が、U8リーグに出場する際にU7の人数が既定の人数に揃わずU7の試合が成立しない場合は棄権とみなし、負け(0-5)とする

編成に変更がある場合には、「人数」・「学年」・「性別」速やかにKEL事務局に報告すること

帯同 20歳以上の指導者が必要

第5条 (追加登録および登録変更)

第4条と同じく

第6条 (順位の決定)

リーグ形式 総当たり、またはブロックリーグ制を導入する
参加チーム数により事務局と運営委員により決定する

勝ち点制 勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点、で計算し順位を決定する
同点の場合は、得失点差・総得点・直接対決の勝敗で順位を決定する
これも引き分けの場合には抽選により決定する
勝敗を決するためのペナルティーマークからのキックが必要な場合には、3名により決する

第7条 (表彰)

杯授与 各カテゴリの総合第1位のチームには、キッズ・イーストリーグ杯を授与する
永年持ち回りとし、翌年開会式で返却する
同時にミニレプリカを贈呈する

トロフィー 総合2位・3位、および下位優勝チームにも賞を授与する

メダル 各チーム優秀選手(MIP)にメダルを授与する
総合第1位チームは最優秀選手賞(MVP)を授与する

Management Regulations of the Kids-East League (2017)

賞状	参加全チームに表彰状を授与する
その他	必要に応じて賞を新設し授与する
第8条 (棄権)	
人数	試合開始時に7人未満の場合は、0-5の負けとする 試合開始後に7人未満の場合も、0-5の負けとする ただし、没収試合になった時点の得点が0-5を上回る結果の場合、その時点の結果を採用とする ただし、TRMとして試合を行うことは可能とする
疾病	インフルエンザ、ノロウイルスなど、他者への感染を伴う可能性のある疾病に罹患中は、参加を辞退すること その場合、リマッチメイク (再試合組み) は保証しない
第9条 (退場・警告の取り扱い)	
懲戒罰	原則として退場の懲戒罰は与えない 口頭による注意・指導を選手、およびベンチ指導者に行う ベンチ指導者は自発的に選手交代を行うように留意する 場合によって警告の懲戒罰を与えるが累積はカウントしない
第10条 (事故の防止)	
保険	全参加選手と指導者は、東地区ならびに KEL 事務局が一切の責任を負わないことを理解したうえで、必ずスポーツ障害保険に加入し、選手の参加については保護者の同意を得ていること 試合、ならびに移動にかかわる怪我や事故については、参加チーム、参加者の責任において管理する 怪我など一次対応ができる用意をして臨むこと
第11条 (天候・危機事象)	
グラウンド	グラウンドごとのルールやグラウンドコンディションにより試合が困難な場合には試合を中止する場合がある グラウンド利用はグラウンド提供者の判断で決定する
熱中症対策	熱中症に対して各チーム指導者は観察を怠らないこと 交代をさせクーリング、水分補給など適時行うこと 飲水タイムを取得するかどうかは審判の判断に委ねるが、ロスタイムをアディショナルタイムにせず、すべてランニングタイムで行う
降雨	年代を考慮して雨天候による開催は差し控える 途中からの降雨など、状況により降雨の試合決行の可能性もあ

	る
雷	残り時間等検討し、会場内の運営委員で相談のうえ決定とする 雷鳴が確認された場合、試合を中断し安全な場所にて待機する 地区長・事務局の判断により、試合が中断された残り時間を後 日再開するか、中断の時点で試合を成立させるかを決定する
警報発令	気象警報が発令された場合には試合を行わない 午前 10 時の時点で警報発令が解除されている場合には、午後からの試 合を決行するか否かの判断は、天候状況・グラウンドコンディションによ り事務局とグラウンド提供チームで判断する
第 12 条 (リーグ参加資格)	
条件	別途、要綱の記載事項 (マニュアル 4 ページ) を確認のこと
第 13 条 (会計)	
会計	リーグ運営費については、参加料収入、および繰越金等をこれにあてる 別途、要綱の記載事項 (マニュアル 5 ページ) を確認のこと
第 14 条 (後援・協賛)	
無用	リーグ運営は東地区の管理の基で行われ、後援・協賛を求めることをし ない 商用の宣伝、PR 類を服装に装着しない

ローカルルールによる補足)

全市キッズリーグ全市 (東・西・南・北・少女) 交流戦『エンジョイ・ゲート』では、全市 3 部 B リーグのルールが適応されます。

ゴールキック	ゴールキーパーによるゴールキックに限り、ゴールエリア内から行う 持ち蹴り (パントキック) を可能とする ペナルティエリア内の守備側のフリーキックについてはプレイスキッ クにより行う ただし、いずれも繰り返しペナルティエリアからボールが出ない場合や、 距離が伸びず待ち伏せによる不利が発生するなどの場合は、主審の裁量 によりゴールキーパーによるゴールキックとペナルティエリア内の守 備側のフリーキックをペナルティエリア内から行う持ち蹴り (パントキ ック) を可能とする <u>各チーム、パントキックの指導・練習を行うこと</u>
ファウル	ファウルスローは適用しない

	レフェリーはスローの前に予防的な声かけを行い、ファウルスローを低減させるように努める
	<u>各チーム、スローインの指導・練習を行うこと</u>
オフサイド	オフサイドは適用する 見落としなどレフェリーの裁量を容認する <u>各チーム、オフサイドの指導・練習を行うこと</u>
距離	既定の距離は 7m とする
交代	自由な交代とする（交代ゾーン 3m+3m の 6m の範囲内）出てから入ることをベンチワークで管理する 指導者は交代ゾーンに帯同しない <u>各チーム、交代の方法の指導・練習を行うこと</u>

試合に際して)

試合開始時刻に余裕をもって、アップ時間・準備時間を見越して会場入りしてください。
当日の流れ、注意事項を伝達するスタッフ・ブリーフィングを行う場合があります。
前の試合が終了するころには、次の試合に出場する選手は待機しておいてください。
次の試合の審判員は円滑な運営ができるように準備しておいてください。
青少年健全育成のためにも開始前後の挨拶はしっかり教育してください。
終了後は速やかにベンチをあげわたしてください。

規律フェアプレー)

選手・指導者・サポータは、競技規定を遵守し、JFA サッカー行動規範に則り望んでください。
選手・指導者・サポータは、相手チーム選手のみならず自チーム選手に対しても紳士的態度で臨んでください。
子供に対して余裕をもってやさしい気持ちで見守り、コーチングはコーチに任せましょう。
http://www.jfa.jp/youth_development/players_first/

その他、モラル、マナー、諸注意)

会場にいる人は全員がサッカーファミリーですから、挨拶を励行しましょう。
サポータは、応援のみに徹し、コーチングは行わないようにしましょう。
選手エリアを擁護し、フィールドへの距離に気をつけて応援しましょう。
駐車可能台数は指定の台数を守る（観戦に来られるサポータにも伝達）。
試合会場内の駐車場を利用する場合には、KFA 発行の駐車証をフロントガラスの見える位置に提

Management Regulations of the Kids-East League (2017)

示してください。

駐車可能台数に関係なく、路上での乗降や荷物の積み下ろしを避けるため駐車場内を利用することは可能です（乗降や荷物の積み下ろし後は速やかに退出すること）。

会場周辺の路上駐停車は厳禁です（チーム内の関係者すべてに周知すること）。

テント、タープ類の持ち込み・設営については、グラウンド提供チームに確認してから行ってください。

忘れ物がないように帰宅前には確認してください（事務局では管理いたしません）。

持ち物には、「チーム名」・「氏名」を記載してください。

学校の遊具は使用禁止です。（応援の兄弟も利用させないでください）。

ゴミは各チームで持ち帰ってください。

リーグ開催期間中に問題を起こしたチームについては、運営委員会と東地区にて検討のうえ、当該所属団を含め厳しい注意とペナルティを科す対応を行うことがあります。

Management Regulations of the Kids-East League (2017)

東地区キッズ取り組み履歴

2008年11月	第01回東地区キッズサッカー大会
2009年度	JFA キッズサッカーフェスティバル HFA キッズサッカーフェスティバル
	第02回東地区キッズサッカー大会
2010年11月	第03回東地区キッズサッカー大会
2011年02月	第04回東地区キッズサッカー大会
2011年04月	第05回東地区キッズサッカー大会
2011年09月	第01期キッズ・イーストリーグ
2012年09月	第02期キッズ・イーストリーグ
2013年09月	第03期キッズ・イーストリーグ
2014年09月	第04期キッズ・イーストリーグ
2015年09月	第05期キッズ・イーストリーグ
2016年09月	第06期キッズ・イーストリーグ
2017年09月	第07期キッズ・イーストリーグ

附則

2010/06/07	2010/07/16	2010/08/03	2010/09/02	2010/12/01
2011/06/07	2011/08/26	2011/09/02	2011/09/12	2011/09/21
2012/03/12	2012/04/08	2012/08/24	2012/08/31	
2013/05/11	2013/08/18	2013/09/15		
2014/04/15	2014/06/27	2014/08/16		
2015/05/11	2015/08/24	2015/08/28		
2016/03/19	2016/04/07	2016/06/05	2016/08/20	
2017/08/20				